

九、兵役ニ關シテ缺勤ノ場合ハ日給ヲ支給ス可シ家族ノ死亡ノ場合モ亦同ジ

十、故黨ニ處分及ビ解雇ヲ爲ササルコト、同時ニ積立金並ニ身元保證金ハ處分解備ノ如何ニ拘ラズ返附ス可シ

十一、今回ノ爭議ニ對シ總体ニ犠牲者ヲ出ササルコト

十二、爭議中ノ日給並ニ爭議費用ヲ出ス事

解決事項並回答

一、解雇ノ意思ナシ

二、制度其物ハ改正スルノ必要ヲ認メサルモ其内容ヲ多少更正シ日給賃金最低ヲ金壹圓トス

三、從來ト異ナルコトナシ

四、平時ニ於ケル從業時間ハ毎日十時間（休憩時間共）ノ制度ナルモ十日目毎二一日ノ公休ヲ與フル關係上十日間ニ一回十七時間ノ勤務ヲ求メサレバ電取ノ運轉ニ支障ヲ來シ萬止ヲ得サル事情ノ下ニ生ゼシ制度ナリ

公衆交通ノ便宜ヲ圖ラサルベカラサル外部ノ事情（祭禮及運動會等）ニ接スル事アリ此ノ臨時ノ場合當社ハ十一時間乃至十九時間ノ勤務ヲ求ムル事アリト雖モ是ハ素ヨリ常時ノ事ニアラス此ノ點